

音楽科

1 音楽科ではどのような学習をするのでしょうか

音楽では大きく分けて次の2つの活動(表現・鑑賞)があります。

表現の活動

- 歌うこと・・・ 歌うことの基本である発声法をマスターし、よく響く声で無理なく歌いましょう。みんなで旋律を歌ったり、二部・三部合唱も行ったりします。
- 演奏すること・・・ アルトリコーダーの奏法を学習し、簡単な曲を演奏します。その他、学校にある楽器を利用して合奏することもあります。和楽器(箏)にも挑戦します。
- 創作すること・・・ 2拍子の簡単なリズムを創ったり、言葉や音階を生かしたメロディーを創ったりします。また、様々な音素材を用いて構成を工夫した曲も創ります。

鑑賞の活動

- 聴くこと・・・ 静かに耳と心を使って“聴く”ことに集中しましょう。そして音楽の良さや美しさを感じ取り、自分の言葉で感想が書けるようにします。作曲家が創った楽曲を鑑賞する活動と、自分たちの演奏を聴いて高めていくような活動も行います。“聴く”ことは、表現の活動にも深く関係があります。そういう意味で耳を鍛えることはとても重要なことです。

中学校の音楽の授業では、卒業してからもずっと音楽が好きで、歌ったり演奏したり聴いたりするような人になるように、いろいろな活動を通して楽しさや美しさを感じ取り、自分たちで創り上げる喜びと、それらに感動できる心を育てることを目指しています。

どんな活動でも自分の持てる力を出し、前向きに取り組むことが大切です！

2 家庭学習はどうしたらいいの？

歌うことやリコーダーが苦手な人は、指遣いのおさらいをしたり歌詞を覚えたりすると、授業が楽しくなりますよ。



3 身に付けてほしい力は？

知識・技能	<ul style="list-style-type: none">・作曲家や曲の時代背景、楽器の演奏法、音符などの知識・歌やリコーダー、その他の楽器（ギター、箏など）を演奏する力（練習の成果を聴かせてください。）
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none">・鑑賞等の際、自分の言葉で感想を書く力 (聴いた音楽のよさや美しさを自分の言葉でワークシートに書いてみましょう。)
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none">・感想を書いたり、合唱や合奏などの活動に積極的に取り組もうとする態度・皆で力を合わせて1つの音楽表現をつくり上げていく力 (意欲的に発表してみましょう。)